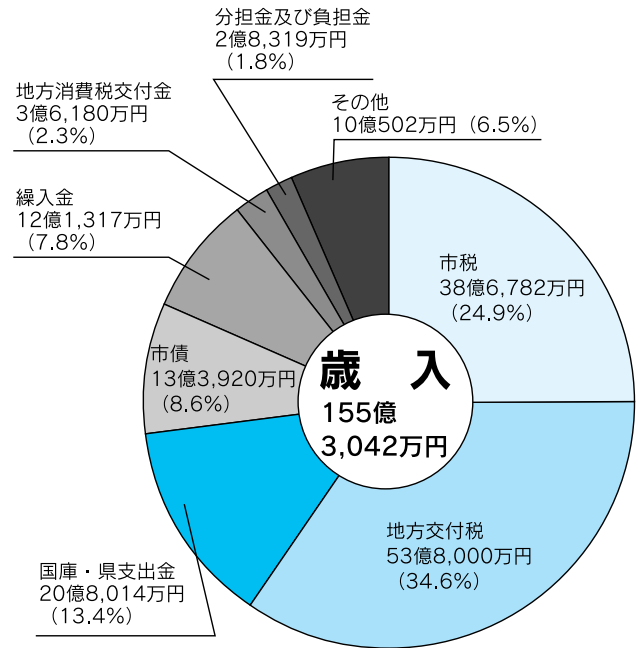
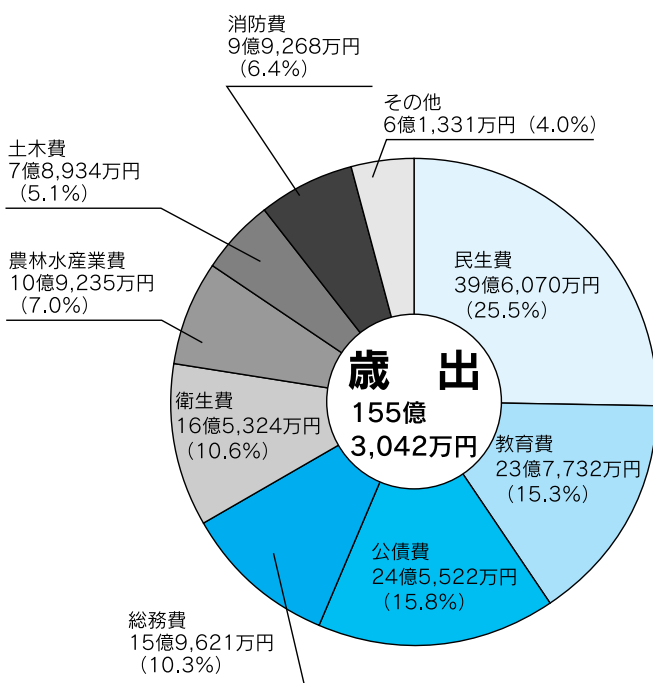


平成20年度

一般会計予算 155億3,042万円

平成20年3月定例会が3月6日から26日までの日程で開かれた。19年度一般会計補正予算5億8,056万円の減額、20年度一般会計予算155億3,042万円など、37議案が提出され、質疑された後、原案どおり可決された。また常任委員会の任期満了に伴い、今定例会より改編され、新しい委員会構成となった。



平成20年度 特別会計 (万円)	
授産場特別会計	3,909
小柳育英資金特別会計	778
簡易水道特別会計	2,271
下水道特別会計	30億6,617
国民健康保険特別会計	45億4,335
老人保健特別会計	4億4,578
後期高齢者医療特別会計	4億4,071
平成20年度 企業会計 (万円)	
1 水道事業会計	5億6,295
2 病院事業会計	14億6,444

平成二十年度一般会計予算が前年度よりマイナスイメージ、四億六千五百八十二万円減の百五十五億三千四百二十二万円可決された。

歳入では、市税、地方交付税、県支出金及び地方収入などは増となる一方、地方譲与税・各種交付金・国庫支出金・使用料及び手数料などは減となっている。

歳出では、扶助費(乳幼児医療、児童手当、介護給付など)の伸びが続き、公債費(借金の返済)が増加している。その他の主な事業については、次ページに掲載。

平成二十年度一般会計予算
前年度より四億六千五百八十二万円減額